

# 平成17年度芦屋市次世代育成支援対策推進行動計画実施状況一覧表（全事業）

印はエンゼルプランにあげられていない事業で今後充実していくもの

## 具体事業一覧

### 平成21年度目標について

充実：計画策定時の内容を充実させる  
継続：計画策定時の内容を継続させる

見直し：内容、方法、体制等を変える  
新たに実施：今後新たに実施する

事業No.	事業名	担当課	計画策定時実績	平成17年度実績	平成21年度目標	平成17年度実施状況
-------	-----	-----	---------	----------	----------	------------

### 基本目標1：家庭における子育てへの支援

#### (1) 多様な子育て支援サービスの充実

##### ① 養育支援

1	一時保育事業	こども課	1か所, 5人/日	充実(2か所, 10人/日)	充実(2か所, 10人/日)	10月に浜風夢保育園を開園して充実 利用料：日額1,500円, 飲食物費：日額500円 利用者数：H15 1,241人・H16 1,844人・H17 2,481人
2	特定保育事業	こども課				一時保育事業の中で対応した。
3	ファミリー・サポート・センター事業	こども課	1か所, 協会員92人	充実(1か所, 協会員の増加, 協会員169人)	充実(1か所, 協会員の増加)	15年度より対象年齢を生後6か月から0歳に拡大, 16年度より小学校3年生までから6年生までに拡大 利用料：月～金曜の7～19時 1時間800円 土・日・祝・上記以外の時間 1時間900円 活動回数：H15 2,139回・H16 4,578回・H17 4,877回
4	子育て短期支援事業(ショートステイ事業)	こども課	5か所	継続(5か所)	充実(6か所)	期間：原則として7日以内(延長可能) 利用者負担：日額1,000円～5,350円 利用状況：H15 1人・6日, H16 3人・14日, H17 なし
5	子育て短期支援事業(トワイライトステイ事業)	こども課				送迎がなく市内に受け入れる児童福祉施設もないため実施は困難

##### ② 子育てに関する相談

6	保育所での育児相談	こども課	6保育所	継続(6保育所)	継続	従来より継続して実施
7	子育てセンターでの電話, 来所相談	こども課	1か所	継続(1か所)	継続	従来より継続して実施
8	子育てホットライン	こども課	71件	継続(165件)	継続	従来より継続して実施
9	家庭児童相談室	こども課	2人	充実(3人)	充実	家庭児童相談員の増員 週1回臨床心理士を配置
10	母子, 父子家庭相談	こども課	1人	継続(1人)	充実	相談件数：590件
11	児童虐待に対する相談	こども課	110件	充実(146件)	充実	家庭児童相談員の増員, 及び週1回臨床心理士を配置した。
12	民生委員・児童委員による相談, 指導	福祉総務課	91人	96人(充実)	充実	委員5人増
13	妊婦相談, 血液検査	健康課	延53人	継続(延40人)	継続	月1回実施
14	育児相談	健康課	延878人	継続(延943人)	継続	月1回実施
15	アレルギー相談	健康課	延79人	継続(延68人)	継続	月1回実施
16	こどもの相談	健康課	延85人	継続(延147人)	継続	精神科医師相談：延65人, 心理相談：延82人
17	療育相談	障害福祉課	年11回	継続(年12回)	継続	健康福祉事務所で月1回実施
18	教育相談	打出教育文化センター	延784回	継続(延792回)	継続	火・木・金曜の13時30分から4回実施 親子1組につき8回までとし, 週12組の相談を受ける 相談員はカウンセラー資格者等4人 遊戯療法は実施せず行動観察のみとする
19	カウンセリングセンターの電話, 面接相談	学校教育課	延798件	見直し(回数を見直して継続, 延499件)	見直し(回数)	六甲カウンセリングセンターに委託して実施 (電話相談) 火～金曜の10～17時 (面接相談) 火・水・木・土曜の13～17時
20	青少年愛護センターの相談	青少年愛護センター	延31件	継続(延32件)	継続	前年と同様の事業内容で実施。課長・主査・臨時的任用職員 の体制で実施
21	教育110番	学校教育課	延9件	継続(延8件)	継続	月～金曜の9～17時受付 時間外は留守番電話で受け付け後日回答
22	女性の悩み相談	男女共同参画推進担当	延198回	継続(延166件)	継続	一般相談→毎週金曜日の13時～16時までの間3回 面接により実施 DV相談→毎月第1水曜日の13時～16時までの間3回 面接により実施
23	相談員の育成	関係課	-	充実(相談員の増加)	充実(相談員の増加)	家庭児童相談員を1名増員(2名 3名) 週1回臨床心理士にケースの相談を実施 要保護児童対策協議会を設立し, ケース検討会及び研修会を実施

事業No.	事業名	担当課	計画策定時実績	平成17年度実績	平成21年度目標	平成17年度実施状況
-------	-----	-----	---------	----------	----------	------------

### ③子育てに関する情報提供・学習機会

24	子育てセンターの情報誌の発行	こども課	年4回	継続(年4回)	継続	従来より継続して実施
25	青少年愛護センターの情報誌の発行、啓発活動	青少年愛護センター	実施	継続	継続	愛護だよりを作成して、愛護委員運営連絡会などで活用している。
26	広報紙等による子育て情報の提供	広報課関係課	保育所のホームページ	充実(子育て支援のホームページ開設)	充実(子育て支援のホームページ開設)	ホームページに「子育てのページ」を開設し、情報を一元化して提供
27	まねっこ	健康課	-	継続(141組)	継続	月1回実施(平成16年度から実施)
28	母親同士の交流会(旧:母親教室)	児童センター	延141人	見直し(形式を見直し継続,3人)	見直し(内容)	保健師を招いて参加者を一般募集し、健康子育て交流会を1回開催(従前は親子ひろば開催時に10回開催)
29	ブレおや教室	健康課	延519人	継続(延890人)	継続	前期3回、後期2回、沐浴クラスを実施
30	なかよし育児教室	健康課	延161人	継続(258組)	継続	月1回実施
31	幼児のための食事とおやつとの与え方教室	健康課	延156人	継続(延145組)	継続	年6回実施
32	こどもアレルギー教室	健康課	延151人	継続(延178人)	継続	講義を年5回、調理実習を年1回実施
33	子育て井戸端会議	こども課	6回	継続(年6回)	継続	従来より継続して実施
34	子育て講演会の開催	こども課	年1回	継続(年2回)	継続	秋の子育て講座も併せて実施(16年度から)
35	ミニ講演会の開催	児童センター	延29人	継続(35人)	継続	10月に「子どもの健康と生活リズム」について講演
36	子育て学習会	公民館	延461人	継続(延471人)	継続	P T Aと共催で、年9回(各幼稚園で1回)開催
37	幼児教育学級	公民館	延6回63人	継続(延6回,60人)	継続	6回シリーズの学級を開催(定員30人×6回,13時半から2時間,託児無料,受講料1回300円)
38	教育問題講演会	公民館	延5回272人	継続(延5回,319人)	継続	5回シリーズの講演会を開催(定員60人×5回,受講料は無料)
39	子育てサポートブック(家庭教育手帳)の配布	健康課生涯学習課	健診,入学時に配布	継続	継続	乳幼児編 健康課が健診時に配布 小学生(低~中学年)編 1年生に学校を通じて配布 小学生(高学年~中学生)編 4年生に学校を通じ配布

### ④親子・親同士の交流の場

40	子育て広場(地域子育て支援センター事業)	こども課	3か所	充実(4か所)	充実(4か所,拠点1か所)	16年度から公立3保育所(打出・岩園・緑)に加え市立新浜保育所でも実施 開催日:12日間,時間:午前又は午後1時間,対象:0~2歳児の親子 参加者等:H15 11日・40組,H16 15日・45組,H17 12日・41組
41	園庭開放(地域子育て支援センター事業)	こども課	6か所	継続(6か所)	継続(6か所,拠点1か所)	公立6保育所で実施 開催日:1~2週間に1回,時間:午前又は午後の1時間半 参加者:H15 3,617人,H16 3,290人,H17 3,066人
42	体験保育(地域子育て支援センター事業)	こども課	6か所	継続(6か所)	継続(6か所,拠点1か所)	公立6保育所で実施 開催日:1回3~4日間・年9回,時間:9:30~11:40, 対象:1~3歳児の親子,費用:1,000円 参加者:H15 37組・234人,H16 45組・302人,H17 34組・228人
43	出前保育(地域子育て支援センター事業)	こども課	2か所	継続(2か所)	継続(2か所,拠点1か所)	公立2保育所(精道・大東)で午前1時間実施 開催状況:H16 10回・110人,H17 9回・95人
44	あい・あいる~む	こども課	延489人	継続(延1,108人)	継続	平成15年度より継続して実施 (16年度より3箇所を5箇所にして実施)
45	なかよしひろば	こども課	延296回	継続(278回)	継続	従来から継続して実施
46	ひよこひろば	児童センター	延17回501人	継続(17回,791人)	継続	親子13組(定員)×午後から2クラス×年17回(原則月2回),従前は午後1クラスで実施
47	親子クラブ(旧:親子ひろば)	児童センター	延110回3,354人	継続(123回・3,455人)	見直し(回数)	親子16組(定員)×週4クラス×123回(原則週4回)で実施
48	あそび広場	児童センター	-	継続(17回,499人)	継続	月2回,木曜の14時半から1時間,先着16組の親子に遊戯室を開放(平成16年度から新たに実施)
49	保育フェスティバルの開催	こども課	年1回	継続(年1回)	継続	10月に公立6保育所,私立1保育所が体育館で実施(参加者約1,000人)
50	健康福祉フェアの開催	健康課	年1回	継続(年1回)	見直し(体制)	11月に実施(内科・歯科相談,食事指導・展示・試食,親子体操,介護予防指導,講演等)

事業No.	事業名	担当課	計画策定時実績	平成17年度実績	平成21年度目標	平成17年度実施状況
-------	-----	-----	---------	----------	----------	------------

(2) 子育て支援のネットワークづくり

①地域での子育て意識づくり

3	ファミリー・サポート・センター事業<再掲>	こども課	1か所,協力会員92人	充実(1か所,協力会員の増加,協力会員169人)	充実(1か所,協力会員の増加)	15年度より対象年齢を生後6か月から0歳に拡大,16年度より小学校3年生までから6年生までに拡大 利用料:月~金曜の7~19時 1時間800円 土・日・祝・上記以外の時間 1時間900円 活動回数:H15 2,139回・H16 4,578回・H17 4,877回
33	子育て井戸端会議<再掲>	こども課	6回	継続(年6回)	継続	従来より継続して実施
51	講演会,講座等での一時保育	男女共同参画推進担当	実施	継続(25回)	継続	有料で一時保育を実施(1人1回300円)
52	子育てグループ活動支援ボランティアの育成	こども課	実施	継続	継続	従来から継続して実施
53	子育てリーダーの養成	こども課	実施	継続	継続	従来から継続して実施
54	保育所における地域との世代間交流	こども課	実施	継続	継続	延80日実施
55	幼稚園における地域との世代間交流	学校教育課	実施	継続	継続	行事以外にもエルホームや喜楽苑等老人施設の訪問を実施
56	留守家庭児童会での地域との交流	スポーツ・青少年課	-	実施	新たに実施	わんぱく学級(山手小)がエルホームの訪問を実施
57	芦屋三大まつりでの交流	市民参画課	実施	継続	継続	各まつり協議会に補助金を支出
58	自治会活動への支援	市民参画課	78団体	充実(79団体)	充実	海洋町に自治会設立
59	コミュニティ・スクールへの支援	生涯学習課	9コミスク	継続(9コミスク)	継続	補助金:年額27万円/1グループ
60	空き店舗を活用した子育て支援	こども課 経済課	-	未実施	実施(1か所)	芦屋浜東サブセンターのカルチャー教室設置に補助(1,880,000円),子育て支援に直結した事業には至らなかった。 (小・中学生向け個別指導塾,ベビーサインも実施)
61	子育て専門員の確保,配置	関係課	専門職員(8人)	充実	充実(地域の子育て専門員の増加)	民生児童委員を5名増員(91名 96名) 家庭児童相談員を1名増員(2名 3名) 週1回臨床心理士を配置
62	次世代育成支援対策推進行動計画の啓発,普及	こども課	-	実施	新たに実施	広報紙掲載1回(4月),広報チャンネル放映1か月(6月)
63	市民の子育て意識の高揚	関係課	-	実施	新たに実施	広報紙掲載1回(4月),広報チャンネル放映1か月(6月)
64	一般事業主や特定事業主における次世代育成支援対策推進行動計画の策定,周知	こども課 経済課	-	実施	新たに実施	広報紙掲載1回(4月),広報チャンネル放映1か月(6月)
65	地域あいさつ運動の推進	関係課	P T Aと愛護委員の独立した活動	充実	充実(各地域で特色を持たせ全市域での活動)	愛護委員,P T A,各自治会,教育関係者などが防犯活動を含めて見回りを強化
66	企業への子育て意識の啓発,普及	経済課	-	実施	新たに実施	商工会を通じて他機関からのチラシを配布

②子育て支援のネットワークづくり

67	子育てグループの育成	こども課	13グループ	継続(13グループ)	継続	従来から継続して実施(グループ訪問を実施)
68	子育てグループの情報交換会	こども課	7回	継続(7回)	継続	従来から継続して実施
69	児童虐待対策のネットワーク(児童虐待防止連絡会)	こども課	5回	充実(8回)	継続	要保護児童対策地域協議会に移行させて充実(虐待ネットワーク2回,要保護協議会6回)
70	障害児が地域で育ち生活していくための包括的な支援体制づくり(育児支援等療育事業担当者連絡会)	障害福祉課 健康課	実施	継続	継続	12月に連絡会を開催(障害福祉課,学校教育課,こども課)
71	子育て支援活動のネットワーク(次世代育成支援対策地域協議会)	こども課	-	実施	新たに実施	次世代育成支援対策推進協議会,評価委員会を設置(推進協議会4回,評価委員会1回開催)
72	生徒指導連絡協議会	学校教育課	年11回	継続(年11回)	継続	小・中・高校の生徒指導担当教員が月1回意見・情報交換を実施
73	中学校区青少年健全育成推進会議	青少年愛護センター	実施	継続	継続	3中学校区生徒指導と校長が参加
74	青少年育成愛護委員会及び協会の活動	青少年愛護センター	実施	継続	継続	毎年2回実施
75	民生委員・児童委員,主任児童委員との連絡会	福祉総務課	実施	充実	充実	主任児童委員連絡会を月1回開催し,家庭児童の問題についてケース検討を実施。学校教育課も構成メンバーに入り,ネットワーク強化して更に充実。

事業No.	事業名	担当課	計画策定時実績	平成17年度実績	平成21年度目標	平成17年度実施状況
76	保護司会等関係団体との連絡会	福祉総務課	実施	継続	継続	社会を明るくする運動を実施するため、関係団体（警察・PTA協議会・交通安全協会等）と連絡会を開催
77	学童期，思春期における問題に対する関係機関のネットワーク	こども課 学校教育課	主任児童委員連絡会	充実（ネットワークの設立）	充実（ネットワークの設立）	要保護児童対策地域協議会を設立 主任児童委員連絡会及び要保護児童対策地域協議会で問題に対応
78	子育てセンター	こども課	1か所	継続（1か所）	継続	従来から継続して実施
79	つどいの広場事業	こども課	-	未実施	充実（1か所）	平成18年度実施に向けて準備
80	子育て情報冊子（マップ）の作成，配布	こども課	公園マップの作成，配布	継続（公園マップの作成，配布）	充実（子育て情報マップの作成，配布）	厚生労働省に実施のための補助申請をした。
81	子育て情報発信拠点の充実，拡大	こども課	実施	継続	充実	市内の子育て親子が集う公共機関に配布を実施

### （3）ひとり親家庭の自立支援の推進

#### ①自立支援に向けた相談等

10	母子，父子家庭相談 <再掲>	こども課	1人	継続（1人）	充実	相談件数：590件
82	芦屋市白菊会活動への支援	こども課	実施	継続	継続	従来より継続して実施
83	就労のための資格取得の援助	こども課	-	未実施	新たに実施	平成18年度実施に向けて準備を行った。

#### ②生活支援

84	ホームヘルプサービス	こども課	2世帯	継続（0世帯）	継続	市の単独事業（17年度は対象者なし）
85	介護人派遣制度	こども課	0人	継続（0世帯）	継続	県が婦人共励会に委託して実施している日常生活支援事業（家庭生活支援員を派遣） 利用者負担：子育て支援 1時間70円～150円 生活援助 1時間150円～300円
86	母子，父子家庭年末の集い	こども課	120人	継続（88人）	継続	会場の規模からすると100人程度が限度 17年度はコミスクのクリスマス会と日程が重複
87	児童扶養手当	こども課	475人	継続（481人）	継続	従来から継続して実施
88	母子（寡婦）福祉資金の貸付	こども課	5件	継続（10件）	継続	県の事業。市が窓口になって従来より継続して実施
89	母子家庭等医療費助成	保険年金課	1,436人	見直し（1,382人）	見直し（内容）	7月から所得制限額を下げ，入院・外来の一部負担を実施
90	母子世帯の公的住宅への優先入居	住宅課	登録者37世帯（入居者10世帯）	継続（登録者37世帯，入居者10世帯）	継続	困窮度判定で母子世帯の加点を実施

### （4）子育て家庭への経済的支援

#### ①養育費，教育費への支援

87	児童扶養手当 <再掲>	こども課	475人	継続（481人）	継続	従来から継続して実施
88	母子（寡婦）福祉資金の貸付 <再掲>	こども課	5件	継続（10件）	継続	県の事業。市が窓口になって従来より継続して実施
89	母子家庭等医療費助成 <再掲>	保険年金課	1,436人	見直し（1,382人）	見直し（内容）	7月から所得制限額を下げ，入院・外来の一部負担を実施
91	児童手当	こども課	3,477人	継続（3,869人）	継続	前年度と同様の事業内容により継続して実施
92	障害児福祉手当	障害福祉課	29人	継続（32人）	継続	支給額：月額14,380円（所得制限あり） 2・5・8・11月に3か月分を支給 費用負担は国2/4：県1/4：市1/4
93	重度心身障害児介護手当	障害福祉課	51人（者含む）	継続（42人，者含む）	継続	支給額：月額10,000円（所得制限あり） 2・5・8・11月に3か月分を支給 費用負担は県1/2：市1/2
94	特別児童扶養手当	障害福祉課	64人	継続（67人）	継続	支給額（1人につき）：（重度障がい）月額50,900円，（中度障がい）月額33,900円（所得制限あり） 4・8・12月に4か月分を支給
95	児童福祉施設入所児童補助金交付	こども課	2人	継続（4人）	継続	従来から継続して実施
96	福祉施設等通園（通学）費扶助	障害福祉課	延53件	継続（延51人）	継続	すくすく学級：日額600円以内 市外福祉施設：日額2,500円以内

事業No.	事業名	担当課	計画策定時実績	平成17年度実績	平成21年度目標	平成17年度実施状況
97	出産育児一時金	保険年金課	117人	継続(97人)	継続	国民健康保険加入者の出産時に30万円を支給
98	第2子以降の保育料の軽減	こども課	実施	継続	継続	従来から継続して実施
99	幼稚園保育料の減額, 免除	教育委員会総務課	前後期延85人	継続(122人)	継続	保育料(年額)114,000円(免除)生活保護・市民税の所得割非課税世帯(1/2減額)市民税所得割課税額1万円以下の世帯
100	私立幼稚園就園奨励費補助	教育委員会総務課	200人	継続(178人)	継続	市民税の所得割課税額が124,400円以下の世帯年額:第1子56,800円~第3子254,000円
101	就学奨励費支給	教育委員会総務課	小学生949件 中学生513件	継続(小学生965件,中学生494件)	継続	世帯の総所得金額により就学奨励費を支給
102	奨学金	教育委員会総務課	310件	継続(195人)	継続	平成16年度から大学生の奨学金を廃止(大学生には日本学生支援機構等の貸付制度あり)月額:公立高校5千円,私立高校7千円
103	朝鮮人学校就学援助費	教育委員会総務課	0人	継続(0人)	継続	申請者なし
104	交通遺児就学奨励金	こども課	2名	継続(4人)	継続	従来から継続して実施
105	留守家庭児童会育成料の減額, 免除	スポーツ・青少年課	-	継続	継続	育成料:月額8,000円(2人目は半額)(別途おやつ・教材・交通費等:月額2,000円)生活保護世帯:免除市民税所得割額に応じて1/4,1/2,3/4減額
106	震災遺児就学奨励金	生活援護課	4名	継続(3名)	継続	(高校生)月額1.5万×12か月×1人=18万円(中学生)月額1万円×12か月×2人=24万円
107	乳幼児医療費助成	保険年金課	3,482人	充実(3,509人)	充実	7月より3歳誕生月末までの外来自己負担を市単独補助(2割)により無料・他の年齢は定額負担,入院について新たに1割負担実施・4か月目以降は無料
108	心身障害児医療費助成	保険年金課	661人	見直し(603人)	見直し(内容)	7月より制度改正精神障がい1級(6人)が対象に身体障がい4級(60人)が対象外に

## 基本目標2:母と子どもの健康の確保と増進

### (1)母と子どもの健康の確保

#### ①母子の健康・子どもの発達支援

13	妊婦相談,血液検査<再掲>	健康課	延53人	継続(延40人)	継続	月1回実施
15	アレルギー相談<再掲>	健康課	延79人	継続(延68人)	継続	月1回実施
16	こどもの相談<再掲>	健康課	延85人	継続(延147人)	継続	精神科医師相談:延65人,心理相談:延82人
32	こどもアレルギー教室<再掲>	健康課	延151人	継続(延178人)	継続	講義を年5回,調理実習を年1回実施
109	母子健康手帳の交付	健康課	916件	継続(921件)	継続	随時交付
110	妊産婦,新生児訪問	健康課	163人	継続(176人)	継続	若年・高年の初産婦とハイリスク妊婦,新生児訪問希望者を助産師等が随時訪問指導
111	4か月児健康診査	健康課	846人	充実(794人)	充実	首のすわらない子どもについて再来所してもらい,医師・心理士・保健師との相談を実施(平成16年度から実施)
112	10か月児健康診査	健康課	879人	継続(749人)	継続	医療機関で通年実施(平成16年度~1歳児健康診査から変更)
113	1歳6か月児健康診査	健康課	920人	継続(780人)	充実	前年度と同様の内容により実施
114	3歳児健康診査	健康課	913人	充実(779人)	充実	平成16年度から,健診時に保育士を投入,及び17年度から月2回に回数を増加して,母親との相談の時間を増やした。
115	コアラクラブ	健康課	延208人	継続(278人)	継続	1人6回で月2回実施心理相談員2人・保育士2人・保健師4~5人・すくすく学級スタッフ1人の体制
116	家庭訪問	健康課	実施	継続	継続	必要な家庭に訪問を実施。情報の提供や,専門機関を紹介及び繋ぎを行い,早期療育を図っている。
117	アレルギー健康診査	健康課	延267人	継続(113人)	継続	4ヶ月,1.6ヶ月健診時に問診を行い,1月に1回アレルギー教室を対象家庭に実施
118	喘息児の水泳教室「めだか教室」	健康課	延195人	継続(265人)	継続	1クール10回,保健師が立会い実施
119	予防接種	健康課	延10,064件	継続(8,560件)	継続	継続して対象者に実施
120	就学前健康診査の充実(予防接種パンフレットの作成)	学校教育課健康課	-	充実(予防接種未受診者全数の個別対応)	充実(予防接種未受診者全数の個別対応)	就学前健診時に母子手帳を確認,医療機関一覧と予防接種一覧で個別指導(平成16年度から実施)

事業 No.	事業名	担当課	計画策定時実績	平成17年度実績	平成21年度目標	平成17年度実施状況
--------	-----	-----	---------	----------	----------	------------

## ②子育て支援

14	育児相談<再掲>	健康課	延878人	継続(延943人)	継続	月1回実施
29	プレおや教室<再掲>	健康課	延519人	継続(延890人)	継続	前期3回,後期2回,沐浴クラスを実施
30	なかよし育児教室<再掲>	健康課	延161人	継続(258組)	継続	月1回実施
50	健康福祉フェアの開催<再掲>	健康課	年1回	継続(年1回)	見直し(体制)	11月に実施(内科・歯科相談,食事指導・展示・試食,親子体操,介護予防指導,講演等)
121	親子で楽しむ絵本の会	図書館	延231人	継続(延228人)	継続	年2回開催,先着順で受付
122	子育て支援パンフレットの作成	健康課	-	未実施	新たに実施	未実施
123	親子で楽しむお話し会の会	図書館	延191人	継続(延98人)	継続	年2回開催,先着順で受付 本は見せないでお話しをする

## (2) 食育の推進

### ①食に関する指導や情報提供

30	なかよし育児教室<再掲>	健康課	延161人	継続(258組)	継続	月1回実施
31	幼児のための食事とおやつの与え方教室<再掲>	健康課	延156人	継続(延145組)	継続	年6回実施
32	こどもアレルギー教室<再掲>	健康課	延151人	継続(延178人)	継続	講義を年5回,調理実習を年1回実施
124	プレおや教室での栄養指導	健康課	実施	継続	継続	継続して対象者に実施
125	4か月児健康診査での離乳食指導	健康課	実施	継続	継続	継続して対象者に実施
126	3歳児健康診査での栄養相談,指導	健康課	実施	継続	継続	継続して対象者に実施
127	地域の団体における食育の活動推進	関係課	栄養士による独立した活動	充実(関係団体も参加)	充実(関係団体も参加,各地域での食育活動回数の増加)	次年度に市内の関係機関,関係団体により,食育推進のプロジェクトチームを結成することが決定された。また,栄養士会が独自に市内の子育ての親を対象に,こども向けの食事のレシピづくりを行い必要な人に配布した。
128	保育所,幼稚園における食に関する情報提供,指導	こども課 学校教育課	実施	継続	充実	次年度に市内の関係機関,関係団体により,食育推進のプロジェクトチームを結成することが決定された。
129	学校における食教育の実施	学校教育課	実施	継続	充実	栄養職員と担任が「生活科や「総合的な学習の時間」で実施

### ②食環境の充実

130	保育所,学校の給食の充実	こども課 学校教育課	実施	継続	継続	各小学校に栄養士を配置し,栄養のバランスや楽しいメニューを考え,給食を提供できるように図っている。
131	保育所,幼稚園,学校の食に関する指導者の充実	こども課 学校教育課	実施	充実	充実	次年度に市内の関係機関,関係団体により,食育推進のプロジェクトチームを結成することが決定された。又,栄養士会が独自に市内の子育ての親を対象に,こども向けの食事のレシピづくりを行い,必要な人に配布された。
132	地域における食に関する指導者の充実	健康課	-	未実施	新たに実施	次年度に市内の関係機関,在宅栄養士会を含む関係団体により,食育推進のプロジェクトチームを結成することが決定された。在宅栄養士会も活動に参画。

## (3) 思春期保健対策の充実

### ①健康教育

133	健康教育(性や薬物,喫煙に関する正しい知識の普及を図る教育)の実施	健康課 学校教育課	中学校の保健・体育の授業で実施	充実(家庭,学校,地域で教育,啓発活動の実施)	充実(家庭,学校,地域で教育,啓発活動の実施)	保健センターにパンフレットを常設 健康福祉フェアで啓発(健康課)
134	学校における健康診断	学校教育課	実施	継続	継続	眼科・歯科・内科・外科・耳鼻科健診を実施

### ②心の問題への対応

18	教育相談<再掲>	打出教育文化センター	延784回	継続(延792回)	継続	火・木・金曜の13時30分から4回実施 親子1組につき8回までとし,週12組の相談を受ける 相談員はカウンセラー資格者等4人 遊戯療法は実施せず行動観察のみとする
19	カウンセリングセンターの電話,面接相談<再掲>	学校教育課	延798件	見直し(回数を見直して継続,延499件)	見直し(回数)	六甲カウンセリングセンターに委託して実施 (電話相談)火・金曜の10~17時 (面接相談)火・水・木・土曜の13~17時
20	青少年愛護センターの相談<再掲>	青少年愛護センター	延31件	継続(延32件)	継続	前年と同様の事業内容で実施。課長・主査・臨時的任用職員の体制で実施

事業No.	事業名	担当課	計画策定時実績	平成17年度実績	平成21年度目標	平成17年度実施状況
77	学童期、思春期における問題に対する関係機関のネットワーク<再掲>	こども課 学校教育課	主任児童委員連絡会	充実(ネットワークの設立)	充実(ネットワークの設立)	要保護児童対策地域協議会を設立 主任児童委員連絡会及び要保護児童対策地域協議会で問題に対応
135	スクールカウンセラー、保健室の活用	学校教育課	スクールカウンセラー2人	充実(スクールカウンセラー3人)	充実(スクールカウンセラー3人)	全3中学校に週1回、県がカウンセラーを派遣
136	適応教室「のびのび学級」	学校教育課	11人	継続(19人、学校復帰11人)	継続	月～金曜の9～14時間室(約22人まで受入可能)教諭1人と指導員3人の体制で実施

#### (4) 小児医療の充実

##### ①病氣や事故等の防止や育児支援

137	抗体のない母親の予防接種の推進	健康課	-	充実	充実(予防接種受診率の引き上げ)	予防接種受診率の引き上げに向けて、婚姻届を提出に来た市民向けに市民課窓口で啓発のチラシを設置し、広報にも掲載
138	子どもの事故防止のための啓発	健康課	実施	継続	充実	機会を捉えて啓発を実施
139	救急法の学習	健康課 消防署	応急手当法講習会年6回、普通救命講習会年1回	充実(応急手当法講習会年9回、普通救命講習会年2回)	充実(講習会開催数の増加)	普通救命講習受講者1,000人 保護者会などの要望により出前講座を実施
140	掛かり付け医の推進	健康課	-	継続	継続	平成16年度から医療機関で、10ヶ月検診を実施

##### ②小児医療の充実

89	母子家庭等医療費助成<再掲>	保険年金課	1,436人	見直し(1,382人)	見直し(内容)	7月から所得制限額を引下げ、入院・外来の一部負担を実施
107	乳幼児医療費助成<再掲>	保険年金課	3,482人	充実(3,509人)	充実	7月より3歳誕生日末までの外来自己負担を市単独補助(2割)により無料・他の年齢は定額負担。入院について新たに1割負担実施・4か月目以降は無料
108	心身障害児医療費助成<再掲>	保険年金課	661人	見直し(603人)	見直し(内容)	7月より制度改正 精神障がい1級(6人)が対象に 身体障がい4級(60人)が対象外に
141	救急医療体制の充実	健康課	実施	継続	継続	プレ親教室、検診時に周知

#### 基本目標3：豊かな心・健やかな体を育む環境づくり

##### (1) 次代の親の育成

##### ①子育てに関する学習やふれあいの機会

142	家庭や子どもの大切さについての教育、啓発	関係課	トライやるウィークでの中学生の保育体験	充実(高校生、若者に向けての取組の増加)	充実(高校生、若者に向けての取組の増加)	高校生の保育所での実習を実施
143	トライやるウィークにおける保育体験	学校教育課 こども課	実施	継続	継続	17年度も市内3中学校から、各9人の学生を受け入れて実施。雑用から保育までの仕事を体験。一生懸命取り組みができていた。
144	保育所、幼稚園、乳幼児健診の場における中高生と乳幼児のふれあい体験学習	こども課 学校教育課 健康課	実施	充実	充実	トライやるウィークを中学生に加え、高校生も受け入れを実施

##### (2) 家庭の教育力の向上

##### ①親となるための学習機会や支援

29	プレおや教室<再掲>	健康課	延519人	継続(延890人)	継続	前期3回、後期2回、沐浴クラスを実施
33	子育て井戸端会議<再掲>	こども課	6回	継続(年6回)	継続	従来より継続して実施
34	子育て講演会の開催<再掲>	こども課	年1回	継続(年2回)	継続	秋の子育て講座も併せて実施(16年度から)
35	ミニ講演会の開催<再掲>	児童センター	延29人	継続(35人)	継続	10月に「子どもの健康と生活リズム」について講演
36	子育て学習会<再掲>	公民館	延461人	継続(延471人)	継続	P T Aと共催で、年9回(各幼稚園で1回)開催
37	幼児教育学級<再掲>	公民館	延6回 63人	継続(延6回、 60人)	継続	6回シリーズの学級を開催(定員30人×6回、13時半から2時間、託児無料、受講料1回300円)
38	教育問題講演会<再掲>	公民館	延5回 272人	継続(延5回、 319人)	継続	5回シリーズの講演会を開催(定員60人×5回、受講料は無料)
39	子育てサポートブック(家庭教育手帳)の配布<再掲>	健康課 生涯学習課	健診、入学時に配布	継続	継続	乳幼児編 健康課が健診時に配布 小学生(低～中学年)編 1年生に学校を通じて配布 小学生(高学年～中学生)編 4年生に学校を通じて配布
67	子育てグループの育成<再掲>	こども課	13グループ	継続(13グループ)	継続	従来から継続して実施(グループ訪問を実施)

事業No.	事業名	担当課	計画策定時実績	平成17年度実績	平成21年度目標	平成17年度実施状況
145	父親の子育てに対する積極的参加の促進	関係課	土、日、祝日行事開催 保育所年2回 幼稚園年4回 小学校年2回 中学校年1回 (1校のみ)	充実・土、日、祝日行事開催 保育所年2回 幼稚園年4回 小学校年5回 中学校年1回 (3校)	充実(父親の参加できる行事の増加)	全保育所、幼稚園、小学校、中学校で父親が参加しやすいように土、日、祝日に行事を設定(小学校、中学校で増加)、浜風夢保育所の増加。

## ②家庭の教育問題に対する相談

6	保育所での育児相談<再掲>	こども課	6保育所	継続(6保育所)	継続	従来より継続して実施
7	子育てセンターでの電話、来所相談<再掲>	こども課	1か所	継続(1か所)	継続	従来より継続して実施
8	子育てホットライン<再掲>	こども課	71件	継続(165件)	継続	従来より継続して実施
9	家庭児童相談室<再掲>	こども課	2人	充実(3人)	充実	家庭児童相談員の増員 週1回臨床心理士を配置
11	児童虐待に対する相談<再掲>	こども課	110件	充実(146件)	充実	家庭児童相談員の増員、及び週1回臨床心理士を配置した。
12	民生委員・児童委員による相談、指導<再掲>	福祉総務課	91人	96人(充実)	充実	委員5人増
14	育児相談<再掲>	健康課	延878人	継続(延943人)	継続	月1回実施
18	教育相談<再掲>	打出教育文化センター	延784回	継続(延792回)	継続	火・木・金曜の13時30分から4回実施 親子1組につき8回までとし、週12組の相談を受ける 相談員はカウンセラー資格者等4人 遊戯療法は実施せず行動観察のみとする
19	カウンセリングセンターの電話、面接相談<再掲>	学校教育課	延798件	見直し(回数を 見直して継続、 延499件)	見直し(回数)	六甲カウンセリングセンターに委託して実施 (電話相談)火～金曜の10～17時 (面接相談)火・水・木・土曜の13～17時
20	青少年愛護センターの相談<再掲>	青少年愛護センター	延31件	継続(延32件)	継続	前年と同様の事業内容で実施。課長・主査・臨時的任用職員の体制で実施

## (3) 子どもの生きる力の育成に向けた学校の教育環境等の整備

### ①幼児教育環境の充実

128	幼稚園における食に関する情報提供、指導<再掲>	学校教育課	実施	継続	充実	次年度に市内の関係機関、関係団体により、食育推進のプロジェクトチームを結成することが決定された。
131	幼稚園の食に関する指導者の充実<再掲>	学校教育課	実施	充実	充実	次年度に市内の関係機関、関係団体により、食育推進のプロジェクトチームを結成することが決定された。又、栄養士会が独自に市内の子育ての親を対象に、こども向けの食事のレシピづくりを行い、必要な人に配布された。
146	幼稚園における配慮を要する幼児の指導	学校教育課	実施	継続	充実	実際の保育を通じた研修会を年間12回もち、専門家の助言を受ける。 医師を含む専門家4名による幼児観察と保護者面接を入園前に実施する。
147	なかよしフェスティバルの開催	学校教育課	年1回	継続(年1回)	継続	年1回体育館アリーナで実施
148	幼稚園施設の有効活用(なかよしひろば、子育てグループへの活動の場の提供)	こども課 学校教育課	実施	継続	継続	幼稚園との協力関係のもと、園庭、遊戯室、プールなどの提供を受け、充実した子育ての広場活動を市内6園で実施している。
149	幼稚園職員等の人材育成と資質の向上	学校教育課	実施	継続	継続	園長研修、主任研修、年次別教員研修、実技研修等を実施
150	保・幼の連携強化と積極的交流	こども課 学校教育課	実施	継続	継続	雪遊びやゴルフ場への遠足で交流
151	小学校との連携	学校教育課 こども課	実施	継続	継続	小学校入学前に連絡会を開催

### ②学校教育環境の充実

129	学校における食教育の実施<再掲>	学校教育課	実施	継続	充実	栄養職員と担任が「生活科や「総合的な学習の時間」で実施
130	学校の給食の充実<再掲>	学校教育課	実施	継続	継続	各小学校に栄養士を配置し、栄養のバランスや楽しいメニューを考え、給食を提供できるように図っている。
131	学校の食に関する指導者の充実<再掲>	学校教育課	実施	充実	充実	次年度に市内の関係機関、関係団体により、食育推進のプロジェクトチームを結成することが決定された。又、栄養士会が独自に市内の子育ての親を対象に、こども向けの食事のレシピづくりを行い、必要な人に配布された。
134	学校における健康診断<再掲>	学校教育課	実施	継続	継続	眼科・歯科・内科・外科・耳鼻科健診を実施
135	スクールカウンセラー、保健室の活用<再掲>	学校教育課	スクールカウンセラー2人	充実(スクールカウンセラー3人)	充実(スクールカウンセラー3人)	全3中学校に週1回、県がカウンセラーを派遣

事業No.	事業名	担当課	計画策定時実績	平成17年度実績	平成21年度目標	平成17年度実施状況
136	適応教室「のびのび学級」<再掲>	学校教育課	11人	継続(19人, 学校復帰11人)	継続	月～金曜の9～14時開室(約22人まで受入可能)教諭1人と指導員3人の体制で実施
152	地域の指導者の活用等による指導体制の充実	学校教育課	実施	継続	継続	教育委員会や各学校に登録している教育ボランティアによる, 読み聞かせ・園芸・ピアノ等の指導を実施
153	自然学校事業	学校教育課	全公立小学校5年生全員	継続	継続	県の1/2補助を受け, 全公立小学校で実施
154	なかよし交流キャンプ	学校教育課	実施	見直し(寄付等により継続)	見直し	宿泊費の扶助が廃止になったため寄付により実施 1泊2日の小・中学校合同キャンプを実施(参加120人)
155	安全教育(防災教育, 防犯教育)	学校教育課 防災対策課	実施	継続	充実	消防・防災が参加しない訓練は全校で実施 3小学校(精道・宮川・打出浜)で消防・防災参加訓練を実施 地域と連携して地域防災訓練等補助事業を8小学校で実施
156	人権教育啓発グッズの配布	生涯学習課	実施	継続	継続	成人式で啓発用ボールペン800本配布, 啓発ビデオ作成
157	トライやるウィーク	学校教育課	全公立中学校2年生全員	継続	継続	市内の各事業所等において勤労生産・職場体験・文化芸術創作・ボランティア・福祉体験等の活動を実施
158	総合的な学習の時間	学校教育課	実施	継続	継続	小学校3年～高校まで週1回, それぞれでテーマを決めて自発的な学習を実施
159	小中学校における障害児教育	学校教育課	実施	継続	充実	ボランティア助員を配置
160	みどり学級の運営	学校教育課	実施	継続	見直し(体制)	入級者13人で実施
161	学校職員等の人材育成と資質の向上	学校教育課	実施	継続	継続	打出教育文化センター等において研修を実施

### ③保護者・地域から信頼される学校園作り

162	学校評議員制度	学校教育課	全小・中学校	継続(全小・中学校)	充実(全幼・小・中学校)	P T A・コムスク・自治会等の代表による評議委員会で学期に1回外部評価を実施
163	地域への情報提供	学校教育課	全小・中学校でのホームページの開設	継続(全小・中学校でのホームページの開設)	充実(全幼・小・中学校でのホームページの開設)	全小・中学校のホームページで情報提供を実施
164	学校間交流	学校教育課	実施	継続	継続	行事において学校園間の交流を実施

### (4) 地域における子どもの居場所作りの推進

#### ①居場所作り

57	芦屋三大まつりでの交流<再掲>	市民参画課	実施	継続	継続	各まつり協議会に補助金を支出
60	空き店舗を活用した子育て支援<再掲>	こども課 経済課	-	未実施	実施(1か所)	芦屋浜東サブセンターのカルチャー教室設置に補助(1,880,000円), 子育て支援に直結した事業には至らなかった。 (小・中学生向け個別指導塾, ベビーサインも実施) (浜風の家)15年度10,363人・17年度7,205人 9～17時まで開放, 平成16年度から月曜に加えて日曜も閉館 (児童センター)15年度9,247人・17年度10,216人 月～土曜の9～20時まで開放
165	児童館の充実	こども課 児童センター	2か所 (19,610人)	継続(2か所・17,421人)	充実(2か所の来館児童の増加)	
166	児童館(児童センター)の周知, 情報提供	児童センター	実施	継続	充実	広報に掲載
167	子どもの居場所としての青少年センターの充実	スポーツ・青少年課	プレイルーム等の開放	継続(プレイルーム等の開放)	継続(プレイルーム等の開放)	月曜～日曜の9時～21時までプレイルーム・学習室を開放, 満員時は隣室も併せて開放
168	小学校の校庭開放	生涯学習課	実施	継続	見直し(方法)	全8小学校で実施(三季休業期間・12～2月除く) 平日:16時～18時(10・11月は17時) 全8小学校で実施(三季休業期間除く) 土曜:9時～12時
169	地区集会所の有効活用	市民参画課	実施	継続	継続	指定管理者による運営により子育てグループのニーズ把握に努め, 子どもが安心して遊べる部屋の提供を行なうなど, きめ細かい配慮を行なった。又, 安定した活動ができる様3ヶ月前からの予約受付の実施。
170	文化施設の開放	関係課	実施	充実	充実	月1回あいあいのーむを実施(美術博物館)
171	その他公的施設の空きスペースの開放	関係課	実施	継続	充実	月1回あい・あいのーむを実施(16年度より3箇所を5箇所にして実施。打出教育文化センター, 美術博物館, 児童センター, 青少年センター, 和風園) 閲覧室のブース50席を18時(土・日・祝日は17時)まで開放(図書館) アリーナの半面を毎月第2・4土曜の12時～17時まで市民開放し卓球・バドミントンを実施(体育館) 川西運動場を月～水曜の午後開放(体育館)
172	公共施設等利用料金の軽減	関係課	実施	継続	継続	使用料免除(青少年センター)

事業No.	事業名	担当課	計画策定時実績	平成17年度実績	平成21年度目標	平成17年度実施状況
173	都市公園，児童遊園等の整備	公園緑地課	実施	継続	継続	南浜公園の整備
174	自然学習が身近にできる環境作り（里山作り）	こども課	-	未実施	実施	未実施
175	世代を超えて集える遊び場	こども課	-	未実施	新たに実施	未実施

## ②児童館における活動

46	ひよこひろば<再掲>	児童センター	延17回 501人	継続(17回, 791人)	継続	親子13組(定員)×午後から2クラス×年17回(原則月2回),従前は午後1クラスで実施
47	親子クラブ(旧:親子ひろば)<再掲>	児童センター	延110回 3,354人	継続(123回・3,455人)	見直し(回数)	親子16組(定員)×週4クラス×123回(原則週4回)で実施
176	親子ミニトランポリン教室	児童センター	延502人	継続(延382人)	継続	3歳児と保護者12組×20回 20回で4,000円の自己負担を開始し,下の子ども の同伴を不可にした(平成15年度は20回実施)
177	小学生トランポリン教室	児童センター	延774人	継続(延662人)	継続	小学1~4年生を対象に30回実施 30回で6,000円の自己負担を開始
178	親子自然教室	児童センター	延242人	継続(延170人)	継続	小学生と保護者30組を対象に6回実施 (平成15年度は5回実施)
179	手づくりひろば	児童センター	延25人	継続(延32人)	継続	小学生20人を定員として夏休みに3回実施
180	ジュニアクラブ	児童センター	180回 延1,243人	継続(90回, 延989人)	継続	小学1~3年生(定員15人)を対象に週2回,15 時半~17時まで実施(平成15年度は週4回実施)
181	ジュニアパソコンクラブ	児童センター	-	継続(28回, 217人)	見直し(対象)	小学1~3年生(定員12人)を対象に原則年30回 実施(平成16年度から新たに実施)
182	映画会	児童センター	延269人	継続(延261人)	継続	年2回(春休みと夏休みに各1回)実施
183	人形劇	児童センター	87人	継続(77人)	継続	年1回幼児と保護者を対象に実施
184	バドミントンひろば	児童センター	-	未実施	充実	未実施
185	卓球ひろば	児童センター	なし	未実施	充実	未実施
186	自習室の設置	児童センター	延947人	継続(延933人)	継続	月~土曜の9時半~20時まで自習室(定員約8人) を開放
187	図書活動	児童センター	延1,133人	継続(延1,710人)	継続	(閲覧)9時~20時 (貸出し)9時~17時15分

## ③保育所，幼稚園，図書館，公民館，その他公共施設における活動

41	園庭開放(地域子育て支援センター事業)<再掲>	こども課	6か所	継続(6か所)	継続(6か所, 拠点1か所)	公立6保育所で実施 開催日:1~2週間に1回,時間:午前又は午後の1時間半 参加者:H15 3,617人,H16 3,290人,H17 3,066人
42	体験保育(地域子育て支援センター事業)<再掲>	こども課	6か所	継続(6か所)	継続(6か所, 拠点1か所)	公立6保育所で実施 開催日:1回3~4日間・年9回,時間:9:30~11:40, 対象:1~3歳児の親子,費用:1,000円 参加者:H15 37組・234人,H16 45組・302人,H17 34 組・228人
43	出前保育(地域子育て支援センター事業)<再掲>	こども課	2か所	継続(2か所)	継続(2か所, 拠点1か所)	公立2保育所(精道・大東)で午前1時間実施 開催状況:H16 10回・110人,H17 9回・95人
44	あい・あいる~む<再掲>	こども課	延489人	継続(延1,108人)	継続	平成15年度より継続して実施 (16年度より3箇所を5箇所にして実施)
45	なかよしひろば<再掲>	こども課	延296回	継続(278回)	継続	従来から継続して実施
49	保育フェスティバルの開催<再掲>	こども課	年1回	継続(年1回)	継続	10月に公立6保育所,私立1保育所が体育館で実施 (参加者約1,000人)
50	健康福祉フェアの開催<再掲>	健康課	年1回	継続(年1回)	見直し(体制)	11月に実施(内科・歯科相談,食事指導・展示・試 食,親子体操,介護予防指導,講演等)
121	親子で楽しむ絵本の会<再掲>	図書館	延231人	継続(延228人)	継続	年2回開催,先着順で受付
123	親子で楽しむお話の会<再掲>	図書館	延191人	継続(延98人)	継続	年2回開催,先着順で受付 本は見せないでお話をする
144	保育所,幼稚園,乳幼児健診の場における中高生と乳幼児のふれあい体験学習<再掲>	こども課 学校教育課 健康課	実施	充実	充実	トライやるウィークを中学生に加え,高校生も受け入れを 実施
188	こどもおはなしの会	図書館	延952人	継続(延571人)	継続	小学1年生以上が対象 毎週土曜の14時30~と15時~開催

事業No.	事業名	担当課	計画策定時実績	平成17年度実績	平成21年度目標	平成17年度実施状況
189	おはなしの研究会	図書館	延166人	継続(延152人)	継続	毎月1回研究会を開催
190	こどものほんの研究会	図書館	延115人	継続(延104人)	継続	毎月1回研究会を開催
191	打出こどもおはなしの会	図書館	延101人	継続(延170人)	継続	月1回打出教育文化センターの和室で開催 3歳以上を対象にした(従前は4歳以上)
192	絵本の会	図書館	延1,015人	継続(延1,026人)	継続	週1回土曜日に開催
193	折り紙教室	図書館	延145人	継続(150人)	継続	年1回夏休み中に開催
194	人形劇の会	図書館	200人	継続(150人)	継続	年1回夏休み中に開催
195	金曜シネサロン	図書館	延4,538人	継続(延2,148人)	廃止	夏休み子ども映画特集1回開催(従前は2回)
196	公民館の夏休み子ども対象事業	公民館	延239人	継続(延1,700人)	継続	子どもの居場所づくり事業の受託により、年50回以上実施
197	青少年センターでの事業	スポーツ・青少年課	35人	継続(1,253人)	継続	子どもの居場所づくり事業の受託により実施 (スポーツ教室)毎月第2・4土曜にバドミントン・卓球・キッズテニスを実施、50人×10回×2クール(育成事業)凧揚げ3回・折り紙教室1回・子ども遊びフェスティバル1回・将棋教室1回
198	パソコンで遊ぼう	隣保館	10人	継続・20人	継続	小学生対象、パソコン6台 春・夏休み各2回実施(従来は夏休みのみ実施)
199	親子パソコン教室	隣保館	60人	継続(38人)	継続	小学生と保護者を対象に夏・冬休みに実施 (カレンダー・年賀状づくり等)
200	ビデオブースの利用	隣保館	延498人	継続(延235人)	継続	9時~17時受付、年30本ビデオ購入

#### ④地域関係団体等の育成・支援

58	自治会活動への支援 <再掲>	市民参画課	78団体	充実(79団体)	充実	海洋町に自治会設立
59	コミュニティ・スクールへの支援 <再掲>	生涯学習課	9コミスク	継続(9コミスク)	継続	補助金:年額27万円/1グループ
201	子ども会連絡協議会への支援	スポーツ・青少年課	実施	継続	継続	子ども会連絡協議会に補助
202	中高生をリーダーとするボランティア等の活動	スポーツ・青少年課	ジュニアリーダー27人	継続(ジュニアリーダー14人)	充実(ジュニアリーダーの増加)	ジュニアリーダー(資格は小学5年生~大学生)は子ども会活動を企画・運営・支援 月1~2回のジュニアリーダー会議に職員も参加し指導・助言
203	中高生向けの文化、スポーツ活動	生涯学習課	-	実施	新たに実施	(山手コミスク)餅つき大会で山手中学学級旗コンクールを実施(朝日ヶ丘コミスク)夏祭りで山手中学生徒のジャズバンドを実施(三条コミスク)高齢者と青少年との交流会(クリスマス会)を実施

#### (5)子どもの人権が尊重される取組の推進

##### ①意識啓発

204	子どもの権利に対する認識の啓発・普及	人権推進担当	実施	継続	充実	講演会1回(12月)、映画1回、広報人権特集3回 人権擁護委員(7人)による人権相談を月2回、街頭啓発を年2回実施
205	命の尊さに関する教育、啓発	関係課	小・中学校の道徳や総合的な学習の時間での取組	充実	充実(全市で実施する啓発活動数の増加)	各所管課で、市民向け職員向けの講演会、研修会を実施(子ども課、児童センター、教育委員会、人権推進担当)
206	子どもの虐待防止のための啓発	子ども課	実施	継続	充実	児童虐待防止実施月間に合わせて実施 広報紙掲載1回(11月)、講演会1回(11月)

##### ②相談・支援

6	保育所での育児相談 <再掲>	子ども課	6保育所	継続(6保育所)	継続	従来より継続して実施
7	子育てセンターでの電話、来所相談 <再掲>	子ども課	1か所	継続(1か所)	継続	従来より継続して実施
8	子育てホットライン <子ども課>	子ども課	71件	継続(165件)	継続	従来より継続して実施
9	家庭児童相談室 <子ども課>	子ども課	2人	充実(3人)	充実	家庭児童相談員の増員 週1回臨床心理士を配置
11	児童虐待に対する相談 <再掲>	子ども課	110件	充実(146件)	充実	家庭児童相談員の増員、及び週1回臨床心理士を配置した。
12	民生委員・児童委員による相談、指導 <再掲>	福祉総務課	91人	96人(充実)	充実	委員5人増

事業No.	事業名	担当課	計画策定時実績	平成17年度実績	平成21年度目標	平成17年度実施状況
22	女性の悩み相談 <再掲>	男女共同参画推進担当	延198回	継続(延166件)	継続	一般相談→毎週金曜日の13時～16時までの間3回 面接により実施 DV相談→毎月第1水曜日の13時～16時までの間3回 面接により実施
26	広報紙等による子育て情報の提供 <再掲>	広報課 関係課	保育所のホームページ	充実(子育て支援のホームページ開設)	充実(子育て支援のホームページ開設)	ホームページに「子育てのページ」を開設し、情報を一元化して提供
61	子育て専門員の確保、配置 <再掲>	関係課	専門職員(8人)	充実	充実(地域の子育て専門員の増加)	民生児童委員を5名増員(91名 96名) 家庭児童相談員を1名増員(2名 3名) 週1回臨床心理士を配置
65	地域あいさつ運動の推進 <再掲>	関係課	P T Aと愛護委員の独立した活動	充実	充実(各地域で特色を持たせ全市域での活動)	愛護委員, P T A, 各自治会, 教育関係者などが防犯活動を含めて見回りを強化
67	子育てグループの育成 <再掲>	こども課	13グループ	継続(13グループ)	継続	従来から継続して実施(グループ訪問を実施)
79	つどいの広場事業 <再掲>	こども課	-	未実施	充実(1か所)	平成18年度実施に向けて準備
80	子育て情報冊子(マップ)の作成、配布 <再掲>	こども課	公園マップの作成、配布	継続(公園マップの作成、配布)	充実(子育て情報マップの作成、配布)	厚生労働省に実施のための補助申請をした。
110	妊産婦、新生児訪問 <再掲>	健康課	163人	継続(176人)	継続	若年・高年の初産婦とハイリスク妊婦、新生児訪問希望者を助産師等が随時訪問指導

### ③被害にあった子どもの保護

19	カウンセリングセンターの電話、面接相談<再掲>	学校教育課	延798件	見直し(回数を 見直しして継続、 延499件)	見直し(回数)	六甲カウンセリングセンターに委託して実施 (電話相談)火～金曜の10～17時 (面接相談)火・水・木・土曜の13～17時
20	青少年愛護センターの相談 <再掲>	青少年愛護センター	延31件	継続(延32件)	継続	前年と同様の事業内容で実施。課長・主査・臨時的任用職員の体制で実施
69	児童虐待対策のネットワーク(児童虐待防止連絡会)<再掲>	こども課	5回	充実(8回)	継続	要保護児童対策地域協議会に移行させて充実 (虐待ネットワーク2回, 要保護協議会6回)
77	学童期, 思春期における問題に対する関係機関のネットワーク <再掲>	こども課 学校教育課	主任児童委員連絡会	充実(ネットワークの設立)	充実(ネットワークの設立)	要保護児童対策地域協議会を設立 主任児童委員連絡会及び要保護児童対策地域協議会で問題に対応
207	児童虐待の実態把握と対応策の検討	こども課	実施	充実	充実	要保護児童対策協議会を設立して実施 8回(実務会1回, ケース検討会7回)
208	児童虐待に関する情報提供	こども課	実施	継続	充実	児童虐待防止実施月間に市民向け講演会や, 要保護児童対策協議会を設立して, 市内関係団体及び, 関係機関を通じて情報提供を実施
209	被害にあった子どもの一時保護	こども課	-	実施	新たに実施	体制は整っているが, 17年度は対象者がなかった

### (6) 障害児施策の充実

#### ①療育・教育支援

17	療育相談<再掲>	障害福祉課	年11回	継続(年12回)	継続	健康福祉事務所毎月1回実施
146	幼稚園における配慮を要する幼児の指導<再掲>	学校教育課	実施	継続	充実	実際の保育を通じた研修会を年間12回もち, 専門家の助言を受ける。 医師を含む専門家4名による幼児観察と保護者面接を入園前に実施する。
159	小中学校における障害児教育 <再掲>	学校教育課	実施	継続	充実	ボランティア介助員を配置
160	みどり学級の運営 <再掲>	学校教育課	実施	継続	見直し(体制)	入級者13人で実施
210	心身障害児早期療育訓練事業「すくすく学級」	障害福祉課	1か所, 24人	継続(1か所, 19人)	施設を整備して 充実	定員は20人, 最大24人まで受入可能
211	障害児保育	こども課	定員12名	継続(定員12名)	充実	従来から継続して実施
212	保護者, 関係機関との連携	障害福祉課 学校教育課	実施	継続	充実	12月に連絡会を開催(障害福祉課, 学校教育課, こども課)
213	適正就学指導委員会の充実	学校教育課	年2回	継続(年2回)	継続	年2回実施
214	交流教育	学校教育課	実施	継続	継続	障害児学級と通常学級の交流授業を実施
215	進路の充実	障害福祉課	実施	継続	継続	教育委員会と連携を図っている。
216	軽度発達障害児に対する理解の促進と研修, 研究会の実施	障害福祉課 こども課 学校教育課	職員研修	充実	充実(関係職員の研修, 受講者数の増加)	関係職員研修及び市民対象講演会を実施, 打出教育文化センターで教師向けに3回実施。 (障害福祉課, こども課, 学校教育課, 健康課)保育士, 保健師, すくすく学級職員, 教師(各自で多数参加)

事業 No.	事業名	担当課	計画策定時実績	平成17年度実績	平成21年度目標	平成17年度実施状況
--------	-----	-----	---------	----------	----------	------------

## ②障害のある子どもとその家庭への支援

70	障害児が地域で育ち生活していくための包括的な支援体制づくり(育児支援等療育事業担当者連絡会) <再掲>	障害福祉課健康課	実施	継続	継続	12月に連絡会を開催(障害福祉課, 学校教育課, こども課)
92	障害児福祉手当 <再掲>	障害福祉課	29人	継続(32人)	継続	支給額: 月額14,380円(所得制限あり) 2・5・8・11月に3か月分を支給 費用負担は国2/4: 県1/4: 市1/4
93	重度心身障害児介護手当 <再掲>	障害福祉課	51人(者含む)	継続(42人, 者含む)	継続	支給額: 月額10,000円(所得制限あり) 2・5・8・11月に3か月分を支給 費用負担は県1/2: 市1/2
94	特別児童扶養手当 <再掲>	障害福祉課	64人	継続(67人)	継続	支給額(1人につき): (重度障がい) 月額50,900円, (中度障がい) 月額33,900円(所得制限あり) 4・8・12月に4か月分を支給
96	福祉施設等通園(通学)費扶助 <再掲>	障害福祉課	延53件	継続(延51人)	継続	すすく学級: 日額600円以内 市外福祉施設: 日額2,500円以内
217	手帳の交付	障害福祉課	身体障害者47件 療育68件	継続(身体障害者48件, 療育82件)	継続	身体障害者手帳は県民局へ, 療育手帳は県こども家庭センターへ進達
218	児童短期入所支援	障害福祉課	150人	継続(延221回, 実利用者9人)	継続	短期入所による保護・指導を実施
219	障害児年末のつどい	障害福祉課	230人	継続(212人)	充実	平成15年度から, より参加しやすいように三田谷学園で開催(従前は市民センター)
220	心身障害児扶養共済制度	障害福祉課	実施	継続	継続	県の施策として, 市が窓口になって行っている。
221	補装具の交付, 修理	障害福祉課	交付157件 修理11件	継続(交付166件, 修理9件)	継続	世帯の課税状況により自己負担あり

## (7) 子どもを取り巻く有害環境対策の推進

### ①有害環境対策

222	環境浄化活動	青少年愛護センター	770冊回収	継続(1,369冊回収)	継続	量販店等他, コンビニなどでの成人雑誌の配置などの指導も行った。
223	子どもの健康を守る環境づくり	関係課	-	実施(全館禁煙)	新たに実施	全館禁煙(女性センター, 体育館・青少年センター) 分煙(市民センター, 18年10月から全館禁煙)
224	情報教育の充実	関係課	-	実施	実施(情報教育に関する学習会, 連絡会の開催)	教員向けパソコン研修(打出教育文化センター) パソコン講座(公民館, こども対象, 年1回)
225	犯罪等, 子どもを取り巻く様々な危険性についての教育, 啓発	青少年愛護センター	実施	継続	継続	従来より継続して実施
226	関係機関の連携による環境浄化活動	青少年愛護センター	愛護委員が実施	充実	充実(地域の各団体が特色を持って全地域で活動)	愛護委員, PTA, 各自治会, 教育関係者などが防犯活動を含めて見回りを強化

## 基本目標4: 仕事と子育ての両立の推進

### (1) 保育サービス等の推進

#### ①保育サービス等の充実

1	一時保育事業 <再掲>	こども課	1か所, 5人/日	充実(2か所, 10人/日)	充実(2か所, 10人/日)	10月に浜風夢保育園を開園して充実 利用料: 日額1,500円, 飲食物費: 日額500円 利用者数: H15 1,241人・H16 1,844人・H17 2,481人
3	ファミリー・サポート・センター事業 <再掲>	こども課	1か所, 協力会員92人	充実(1か所, 協力会員の増加, 協力会員169人)	充実(1か所, 協力会員の増加)	15年度より対象年齢を生後6か月から0歳に拡大, 16年度より小学校3年生までから6年生までに拡大 利用料: 月~金曜の7~19時 1時間800円 土・日・祝・上記以外の時間 1時間900円 活動回数: H15 2,139回・H16 4,578回・H17 4,877回
26	広報紙等による子育て情報の提供 <再掲>	広報課 関係課	保育所のホームページ	充実(子育て支援のホームページ開設)	充実(子育て支援のホームページ開設)	ホームページに「子育てのページ」を開設し, 情報を一元化して提供
54	保育所における地域との世代間交流 <再掲>	こども課	実施	継続	継続	延80日実施
98	第2子以降の保育料の軽減 <再掲>	こども課	実施	継続	継続	従来から継続して実施
128	保育所における食に関する情報提供, 指導 <再掲>	こども課	実施	継続	充実	次年度に市内の関係機関, 関係団体により, 食育推進のプロジェクトチームを結成することが決定された。
130	保育所の給食の充実 <再掲>	こども課	実施	継続	継続	各小学校に栄養士を配置し, 栄養のバランスや楽しいメニューを考え, 給食を提供できるように図っている。
131	保育所の食に関する指導者の充実 <再掲>	こども課	実施	充実	充実	次年度に市内の関係機関, 関係団体により, 食育推進のプロジェクトチームを結成することが決定された。又, 栄養士会が独自に市内の子育ての親を対象に, こども向けの食事のレシピづくりを行い, 必要な人に配布された。
150	保・幼の連携強化と積極的交流 <再掲>	こども課 学校教育課	実施	継続	継続	雪遊びやゴルフ場への遠足で交流

事業No.	事業名	担当課	計画策定時実績	平成17年度実績	平成21年度目標	平成17年度実施状況
211	障害児保育<再掲>	こども課	定員12名	継続(定員12名)	充実	従来から継続して実施
227	保育所の適正配置	こども課	実施	充実	継続	10月に浜風夢保育所を開園して充実 定員60名増加(3歳児~5歳児各20名)
228	通常保育事業	こども課	9か所	充実(10か所)	充実(10か所)	10月に浜風夢保育園(定員:3・4・5歳児各20人)を開園して充実 開所時間:7:30~18:00,保育料:月額5,000円~71,000円 入所者(月平均):H15 619人・H16 634人・H17 655人
229	産休明け,育休明け保育	こども課	実施	継続	継続	従来より継続して実施
230	乳児保育	こども課	実施	継続	継続	従来より継続して実施
231	延長保育事業	こども課	9か所	充実(10か所)	充実(10か所)	10月に浜風夢保育園を開園して充実 時間:18時~19時,利用料:月額2,000円+1回200円 利用者数:H15 1,479人・H16 1,501人・H17 1,694人
232	夜間保育事業	こども課				未検討
233	病児・病後児保育事業(施設型,派遣型)	こども課 健康課 芦屋病院	-	検討	充実(1か所)	調査・検討を実施
234	休日保育,年末保育事業	こども課				未検討
235	駅前保育所の設置	こども課	-	検討	新たに実施	実施のため,対象民間保育所を選定
236	近隣市との協力(広域入所等)	こども課	延302人委託 延62人受託	継続(延317人委託,延49人受託)	継続	従来より継続して実施
237	保育施設の人材育成と資質の向上	こども課	実施	継続	継続	従来より継続して実施
238	民間保育所への運営支援	こども課	実施	継続	継続	従来より継続して実施
239	幼稚園や小学校との連携,協力	こども課 教委総務課 学校教育課	-	実施	検討	浜風小学校の余裕教室を活用し,10月に浜風夢保育園を開園
240	放課後児童健全育成事業(留守家庭児童会での受け入れ)	スポーツ・青少年課	8か所	充実(8か所)	継続(8か所)	8学級定員345人で実施 16年度から有料化・土曜開級を開始 対象:小学校1~3年生 開級時間:月~土曜 放課後~午後5時(休業日は午前9時~午後5時,11~2月は午後4時半まで) 育成料:月額8,000円(土曜希望者は1,600円加算) 実費:月額2,000円 児童数(4月1日):H15 328人・H16 258人・H17 287人

## (2) 仕事と子育ての両立を図るための意識啓発

### ① 労働者や市民,企業への意識啓発

62	次世代育成支援対策推進行動計画の啓発,普及<再掲>	こども課	-	実施	新たに実施	広報紙掲載1回(4月),広報チャンネル放映1か月(6月)
64	一般事業主や特定事業主における次世代育成支援対策推進行動計画の策定,周知<再掲>	こども課 経済課	-	実施	新たに実施	広報紙掲載1回(4月),広報チャンネル放映1か月(6月)
241	育児休業制度等の普及促進	経済課	実施	継続	継続	地域労組の要望に対する窓口として活動
242	労働時間短縮やフレックス制度の周知	経済課	実施	継続	継続	地域労組の要望に対する窓口として活動
243	事業所(企業)内保育所の設置促進	経済課	実施	継続	継続	関係機関からの情報提供を実施
244	ワークシェアリング導入促進	経済課	実施	継続	継続	地域労組の要望に対する窓口として活動
245	再雇用制度の普及促進	経済課	-	実施	新たに実施	男女共同参画課と共同でパソコン教室を実施
246	子育て支援に必要な休暇取得の普及促進	経済課	実施	継続	継続	地域労組の要望に対する窓口として活動
247	労働相談窓口の紹介	経済課	実施	継続	継続	社会保険労務士による相談(解雇・賃金不払い・年金・社会保険等)の窓口を設置 (毎月第2月曜,13:00~16:00)
248	関係機関と連携し,就労支援のための情報提供	経済課	-	継続	継続	男女共同参画課と共同でパソコン教室を実施
249	男性の働き方の見直しに向けた啓発	男女共同参画 推進担当 経済課	-	実施(講座の実施)	実施(研修,講座,講演会の実施)	3回シリーズの講座を実施(女性センター,金曜の午前)

事業No.	事業名	担当課	計画策定時実績	平成17年度実績	平成21年度目標	平成17年度実施状況
-------	-----	-----	---------	----------	----------	------------

## 基本目標5：親子が安心して快適に暮らせる環境の整備

### (1) 良好な居住環境の確保

#### ①子育て世代等への住宅施策

250	若い世帯，子育て世帯等の公的住宅への優先入居	住宅課	実施（登録者49世帯，入居者15世帯）	継続（登録者54世帯，入居者14世帯）	継続	困窮度判定で加点を実施
251	住宅に関する情報提供	住宅課	-	充実	充実（相談対応件数の増加）	住宅困窮者登録時の広報を2回実施（従前は1回）

### (2) 子どもにやさしい環境の整備

#### ①福祉のまちづくりの推進

252	福祉のまちづくりの推進	建築指導課 福祉総務課	実施	継続	継続	福祉のまちづくり条例に基づき，指導・勧告を実施
253	通学，通園路等の道路維持補修	道路課	実施	継続	継続	定期点検箇所・要望箇所を緊急度に応じて維持補修 決算額：15年度54,294,450円，16年度59,205,300円
254	自転車が安全に通ることができる道路，歩道の整備	道路課	実施	継続	継続	山手幹線街路事業で実施
255	公共施設，公共交通機関等におけるユニバーサルデザイン化，子育て支援施設の整備	建築指導課 福祉総務課	実施	継続	継続	年次的にノンステップバス（1台）の導入に対し補助
256	ユニバーサルデザインの子育てマップの作成，配布	こども課	-	未実施	実施（子育てマップの作成，配布）	厚生労働省に実施のための補助申請をした。

#### ②交通安全対策

257	交通安全教室の開催	道路課	33回	継続（42回）	継続	登下校時刻の通学路立ち番と併せて交通安全協会に委託して実施
258	通学，通園路等の横断小旗の管理，点検，補充	道路課	実施	継続	継続	シルバー人材センターに委託して実施
259	夜間の交通安全の確保	道路課	実施	継続	継続	南芦屋浜があるため年間約100～300基増設（通常は約50基） 年間100基程度の照度アップを実施
260	交通安全施設の整備	道路課	実施	継続	継続	決算額：15年度22,938,300円，16年度21,617,125円
261	チャイルドシート着用の普及，徹底	道路課	実施	継続	継続	交通安全協会と月1回街頭啓発活動を実施 年4回の交通安全週間に広報を実施
262	不法駐輪や不法駐車をなくす運動の推進	道路課	実施	継続	継続	不法駐輪：月6回，委託により実施 不法駐車：月2回，警察・安全協会等が巡回

### (3) 犯罪や事故から子どもを守るための環境の整備

#### ①防犯対策

263	街頭巡視活動	青少年愛護センター	延607回 3,200人	継続（延565回・2,455人）	継続	延565回・2,455人で実施
264	関係機関の連携によるパトロールの強化	市民参画課	実施	継続	充実	生活安全推進連絡会・生活安全推進大会の開催及びまちづくり防犯グループの結成支援
265	危機管理体制の強化	学校教育課 こども課	全保・幼・小・中学校での活動	充実（全保・幼・小・中学校，地域，警察での活動）	充実（全保・幼・小・中学校，地域，警察での活動）	警察から教育委員会に入った情報を，全保育所・幼稚園・小中学校・高校・愛護センターに提供する体制を整備
266	安全な公園づくり（安全な遊具，防犯設備の設置，トイレの整備，点検等）	公園緑地課	実施	継続	継続	植栽の剪定，遊具の点検・修繕を実施
267	有人交番の推進	こども課	-	未実施	新たに実施	未実施